

Ecc

Chapter 2

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

וַיֹּאמֶר אֶמְרָתִי אֲנִי בְלִבִּי לֶכְהֵ-נָא אֲנִסְכָּה בְשִׂמְחָה וְרָאָה
そして-見よ 喜び-で 試して-みよう どうか さあ 私-の-心-の-中-で 私-は 言った
[H7200](#) [H8057](#) [H5254](#) [H4994](#) [H3212](#) [H0589](#) [H0559](#)
הַבָּלִי הוּא נִם וְהִנֵּה כָּטוֹב
空しい それ-も また しかし-見よ 良い-もの-を
[H1892](#) [H1931](#) [H1571](#) [H2009](#)

わたしは自分の心に言った、「さあ、快樂をもって、おまえを試みよう。おまえは愉快に過ごすがいい」と。しかし、これもまた空であった。

לְשִׁחוֹק אֶמְרָתִי מֵהוֹלָל מֵה-זֶה עֲשָׂה
笑い-について 私-は-言った 私-は-狂っている-と 何-を して-喜び-に-ついて もたらず-のか
[H0559](#) [H7814](#) [H4100](#) [H8057](#) [H2090](#)

わたしは笑いについて言った、「これは狂気である」と。また快樂について言った、「これは何をするのか」と。

תִּרְתִּי בְלִבִּי לְמִשְׁוֶה אֶת-בְּשָׂרִי בִּינְיָן
探り-求めた 私-の-心-の-中-で 引き寄せる-ため-に ぶどう酒-で 我-を 肉-体
[H8446](#) [H4900](#) [H3196](#) [H0853](#) [H1320](#)
וְלִאֲחֹזֵק בְּחָכְמָה נְהַג וְלִבִּי
そして-つかむ-ため-に 知恵-で 導いて-いた しかし-私-の-心-は
[H0270](#) [H2451](#) [H5704](#)

אֶרְאֶה אֵי-זֶה טוֹב לְבָנֵי הָאָדָם אֲשֶׁר יַעֲשׂוּ תַחַת
私-が-見る この どの-に 良好-もの-が 子-ら-に-とって 人-の 彼-ら-が 行-う-べき 下-で
[H7200](#) [H0335](#) [H2088](#) [H0120](#) [H8478](#)

הַשָּׁמַיִם מִסְפָּר יָמֵי חַיֵּיהֶם
天-の 数-の 日々-の 彼-ら-の-生涯-の
[H8064](#) [H4557](#) [H3117](#)

わたしの心は知恵をもってわたしを導いているが、わたしは酒をもって自分の肉体を元気づけようと試みた。また、人の子は天が下でその短い一生の間、どんな事をしたら良いかを、見きわめるまでは、愚かな事をしようと試みた。

הִגְדַּלְתִּי מְעַשֵּׂי הַגְּדֹלָה לִי בָתִּים וְנִטְעֵתִי לִי בְּגַרְמֵי הַבְּדוּלָה
大きく-した 私-の-業-を 建てた 私-の-ために 家々-を 私-の-ために 植えた ぶどう園-を
[H1431](#) [H4639](#) [H1129](#) [H5193](#) [H3754](#)

わたしは大きな事業をした。わたしは自分のために家を建て、ぶどう畑を設け、

עָשִׂיתִי לִי בְּגַרְמֵי הַבְּדוּלָה וּפְרֻדְסִים וְנָנוֹת וְעֵץ אֲרָזִים
造った 私-の-ために 庭園-と 庭園-を 果樹園-を 植えた 木-を 庭園-と
[H1593](#) [H6508](#) [H5193](#) [H6086](#) [H3605](#)

פְּרִי
果実-の
[H6529](#)

園と庭をつくり、またすべて実のなる木をそこに植え、

עֲשִׂיתִי 6
 造った
 לִי 6
 私-の-ために
 בְּרִכּוֹת 6
 池-を
 מַיִם 6
 水-の
 לְהַשְׁקוֹת 6
 潤す-ため-に
 מֵהֶם 6
 それら-から
 יַעַר 6
 森-を
 צֹמַח 6
 育つ
 עֲצִיּוֹת 6
 木々-の
 H6086 H6779 H1992 H8248 H4325 H1295

池をつくって、木のおい茂る林に、そこから水を注がせた。

קָנִיתִי 7
 買い-得た
 עֲבָדִים 7
 男-の-僕-と
 וּשְׁפָחוֹת 7
 そして-女-の-僕-を
 וּבְנֵי- 7
 そして-家-で
 בֵּית 7
 生まれた-者-が
 הָיָה 7
 いた
 לִי 7
 私-に
 נָם 7
 また
 H1571 H1961 H18198 H5650 H7069

מִקְנֵה 8
 家畜-を
 בָּקָר 8
 牛-の
 וְצֹאן 8
 そして-羊-の
 תְּרֻבָּהּ 8
 多く
 הָיָה 8
 いた
 לִי 8
 私-に
 מִכֹּל 8
 すべて-の-者-より
 שָׁהִיוּ 8
 かつて-いた
 לְפָנַי 8
 私-の-前-に
 H6440 H1961 H3605 H1961 H6629 H1241 H4735

בִּירוּשָׁלַם :
 エルサレム-において
 H3389

わたしは男女の奴隷を買った。またわたしの家で生れた奴隷を持っていた。わたしはまた、わたしより先にエルサレムにいただれよりも多くの牛や羊の財産を持っていた。

כִּנְסֵתִי 8
 集めた
 לִי 8
 私-の-ために
 גַּם- 8
 また
 כֶּסֶף 8
 銀-と
 וְזָהָב 8
 そして-金-を
 וּסְגֻלָּת 8
 そして-宝-を
 מְלָכִים 8
 王たち-の
 וְהַמְּדִינּוֹת 8
 そして-諸州-の
 H4082 H4428 H5459 H2091 H3701 H1571 H3664

עֲשִׂיתִי 8
 得た
 לִי 8
 私-の-ために
 שָׂרִים 8
 歌い手-の-男-と
 וְשָׂרוֹת 8
 そして-歌い手-の-女-を
 וְתַעֲנוּגָת 8
 そして-楽しみ-を
 בְּנֵי 8
 子ら-の
 הָאָדָם 8
 人-の
 H0120 H8588 H7891 H7891

וְשָׂרוֹת :
 そして-側女-たち-を
 שָׂרָה
 側女-と
 H7705 H7705

わたしはまた銀と金を集め、王たちと国々の財宝を集めた。またわたしは歌うたう男、歌うたう女を得た。また人の子の楽しみとするそばめを多く得た。

וְנִתְלִיתִי 9
 そして-大きく-なり
 וְהוֹסַפְתִּי 9
 そして-増し-加わった
 מִכֹּל 9
 すべて-の-者-より
 שָׁהִיוּ 9
 かつて-いた
 לְפָנַי 9
 私-の-前-に
 H6440 H1961 H3605 H3254 H1431

בִּירוּשָׁלַם :
 エルサレム-において
 אֶף 9
 なお-も
 חֲכָמָתִי 9
 私-の-知恵-は
 עָמְדָה 9
 留まった
 לִי : 9
 私-に
 H5975 H2451 H0637 H3389

こうして、わたしは大なる者となり、わたしより先にエルサレムにいたすべての者よりも、大なる者となった。わたしの知恵もまた、わたしを離れなかった。

וְכֹל 10
 そして-すべて
 אֲשֶׁר 10
 の-こと
 שָׁאַלְוּ 10
 求めた
 עֵינַי 10
 私-の-目-が
 לֹא 10
 ない
 אֲצַלְתִּי 10
 退けなかった
 מֵהֶם 10
 それら-から
 לֹא- 10
 ない
 H3808 H1992 H0680 H3808 H7592 H3605

מִנְעָתִי 10
 を 禁じなかった
 אֶת- 10
 私-の-心-に
 לְבִי 10
 私-の-心-に
 מִכֹּל- 10
 いかなる
 שְׂמֵחָה 10
 喜び-も
 כִּי- 10
 なぜなら
 לְבִי 10
 私-の-心-は
 שָׂמַח 10
 喜んで-いた
 מִכֹּל- 10
 すべて-の
 H3605 H8057 H3605 H0853 H4513 H3605 H8056

עֲמָלִי 10
 私-の-労苦-から
 וְזָה- 10
 そして-これ-が
 תָּהָה 10
 であった
 מִכֹּל- 10
 すべて-の
 חֲלָקָי 10
 私-の-分け前
 הָיָה 10
 であった
 עֲמָלִי 10
 私-の-労苦-から
 H5999 H3605 H1961 H2088 H5999

なんでもわたしの目の好むものは遠慮せず、わたしの心の喜ぶものは拒まなかった。わたしの心がわたしのすべての労苦によって、快樂を得たからである。そしてこれはわたしのすべての労苦によって得た報いであった。

וּבְעֹמֶל そして-労苦-に H5999	יָדַי 私-の-手-が H3027	שָׁעָשׂוּ 行った H4639	מַעֲשֵׂי 私-の-業-に H4639	בְּכֹל- すべて-の H3605	אֲנִי 私-は H0589	וּפְנִיתִי そして-振り返った H6437	11
וְאִין そして-何-も H0369	רוֹחַ 追うこと H7307	וּרְעוּת そして-風-を H7469	הַבֶּל 空しさ H1892	הַכֹּל すべて-は H3605	וְהִנֵּה そして-見よ H2009	לְעֲשׂוֹת 成す-ため-に H5998	שָׁעַמְלָתִי 私-が-労した H5998
					הַשֶּׁמֶשׁ: 太陽-の H8121	תַּחַת 下-に H8478	יִתְרוֹן 益-は H3504

そこで、わたしはわが手のなしたすべての事、およびそれをなすに要した労苦を顧みたとき、見よ、皆、空であって、風を捕えるようなものであった。日の下には益となるものはないのである。

וְכִי なぜなら	וְסִכְלוֹת そして-愚かさ-を	וְהוֹלָלוֹת そして-狂気-と	חִכְמָה 知恵-と	לְרְאוֹת 見る-ため-に	אֲנִי 私-は	וּפְנִיתִי そして-向き直った	12
	עָשׂוּהוּ: なした-のか	כְּבָר すでに	אֶת を	הַמֶּלֶךְ 王-の	אַחֲרַי 後-に	שׁוֹבֵאוֹ やって来る-者-が	מָה 何-を
		H3528	H0853	H4428		H0935	H0120 H4100

わたしはまた、身をめぐらして、知恵と、狂気と、愚痴とを見た。そもそも、王の後に来る人は何をなし得ようか。すでに彼がなした事にすぎないのだ。

הָאוֹר 光-に	כִּי־תֵרוֹן ちょうど-益-が	הַסִּכְלוֹת 愚かさ-より	מִן- より	לְחִכְמָה 知恵-に-は	יִתְרוֹן 益-が	שֵׁשׁ 確かに-ある	אֲנִי 私-は	וּרְאִיתִי そして-見た	13
H0216	H3504			H2451	H3504	H3426	H0589	H7200	
							מִן- 闇-より	וְהַחֹשֶׁךְ: 闇-より	
								H2822	

光が暗きにまさるように、知恵が愚痴にまさるのを、わたしは見た。

וַיִּבְעֵתִי しかし-知った	הוֹלֵךְ 歩く	בְּתוֹשֶׁבַע 闇-の-中-を	וְהַכְסִיל しかし-愚か-な-者-は	בְּרֹאשׁוֹ 頭-に-ある	עֵינָיו その-目-が	הַחֲכָמִים 賢い-者-は	14
H3045	H1980	H2822	H3684			H2450	
		כָּל־: すべて-の-者-に	אֶת- を	יִקְרָה 起こる	אֶחָד 一つ-の	שְׁמֹקֶרֶת 同じ-出来事-が	אֲנִי 私-も
		H3605	H0853		H0259	H4745	H0589
							H1571

知者の目は、その頭にある。しかし愚者は暗やみを歩む。けれどもわたしはなお同一の運命が彼らのすべてに臨むことを知っている。

יִקְרָנִי 起こる	אֲנִי 私-にも	גַּם- また	הַכְסִיל 愚か-な-者	כְּמֹקֶרֶת と-同じ-出来事-が	בְּלִבִּי 私-の-心-の-中-で	אֲנִי 私-は	וְאָמַרְתִּי そして-言った	15
H0589	H1571	H1571	H3684	H4745		H0589	H0559	
	בְּלִבִּי 私-の-心-の-中-で	וַיְדַבְּרֵתִי そして-語った	יֹתֵר より-多く	אִז- それなら	אֲנִי 私-は	חֲכָמָתִי 賢く-なった-のか	וְלָמָּה では-なぜ	
		H1696	H3148		H0589	H2449	H4100	
					הַבֶּל: 空しい	זֶה これ-は	שְׁנָם- これ-も-また	
					H1892	H2088	H1571	

わたしは心に言った、「愚者に臨む事はわたしにも臨むのだ。それでどうしてわたしは賢いことがあるう」。わたしはまた心に言った、「これもまた空である」と。

הַיָּמִים בְּשֶׁכֶּבֶד לְעוֹלָם הַחֲסִיל עִם- לְחָכְם זְכוּרֹן אֵין כִּי 16
 日々-が すでに-やがて 永遠-に 愚か-な-者 と-ともに 賢い-者-にも 記憶-が ない なぜなら
[H3117](#) [H3528](#) [H5769](#) [H3684](#) [H2450](#) [H2146](#) [H0369](#)

הַחֲסִיל עִם- הַחֲכָם יָמוּת וְאֵיךְ נִשְׁכַּח הַכֹּל הַבָּאִים
 愚か-な-者 と-ともに 賢い-者-は 死ぬ-のか そして-どうして 忘れ去られる すべて-は 来る-とき
[H3684](#) [H2450](#) [H4191](#) [H7911](#) [H3605](#) [H0935](#)

そもそも、知者も愚者も同様に長く覚えられるものではない。きたるべき日には皆忘れられてしまうのである。知者が愚者と同じように死ぬのは、どうしたことであろう。

תַּחַת שִׁנְעָשָׂה הַמְעָשָׂה עָלַי רָע כִּי הַחַיִּים אֶת- וְשָׂנֵאתִי 17
 下-で なされた 業-は 私-に-とって 悪い なぜなら 生きること-を を そして-憎んだ
[H8478](#) [H4639](#) [H0853](#) [H8130](#)

וְרָעוּת הַבָּל הַכֹּל כִּי- הַשֶּׁמֶשׁ
 追うこと そして-風-を 空しさ すべて-は なぜなら 太陽-の
[H7307](#) [H7469](#) [H1892](#) [H3605](#) [H8121](#)

そこで、わたしは生きることをいとった。日の下に行われるわざは、わたしに悪しく見えたからである。皆空であつて、風を捕えるようである。

הַשֶּׁמֶשׁ תַּחַת עָמַל שְׂאֲנִי עָמְלִי כָּל- אֶת- אֲנִי וְשָׂנֵאתִי 18
 太陽-の 下-で 労した 私-が 私-の-労苦 すべて-の を 私-は そして-憎んだ
[H8121](#) [H8478](#) [H0589](#) [H5999](#) [H3605](#) [H0853](#) [H0589](#) [H8130](#)

אַחֲרָי שְׂאֵיחֹנוּ לְאָדָם
 私-の-後-に やがて-なる 人-に 私-が-残す-ことに-なる
[H1961](#) [H0120](#) [H3240](#)

わたしは日の下で労したすべての労苦を憎んだ。わたしの後に来る人にこれを残さなければならないからである。

וַיִּשְׁלַט סָכַל אֹז וְהָיָה הַחֲכָם יוֹדֵעַ וּמִי 19
 そして-支配する 愚か-な-者-に あるいは なる-か 賢い-者-に 知ろう-か そして-誰-が
[H7980](#) [H5530](#) [H1961](#) [H2450](#) [H3045](#) [H4310](#)

גַּם- הַשֶּׁמֶשׁ תַּחַת וְשִׁחְכַּמְתִּי שְׂעַמְלָתִי עָמְלִי בְּכָל-
 これ-も-また 太陽-の 下-で そして-知恵-を-もって 私-が-労した 私-の-労苦-を すべて-の
[H1571](#) [H8121](#) [H8478](#) [H2449](#) [H5998](#) [H5999](#) [H3605](#)

וְהַבָּל:
 空しい これ-は
[H1892](#) [H2088](#)

そして、その人が知者であるか、または愚者であるかは、だれが知り得よう。そうであるのに、その人が、日の下でわたしが労し、かつ知恵を働かしてなしたすべての労苦をつかさどることになるのだ。これもまた空である。

הָעֵמָל כָּל- עַל לְבִי אֶת- לְיָאֵשׁ אֲנִי וְסִבּוֹתַי 20
 労苦 すべて-の について 私-の-心-に を 絶望する-ため-に 私-は そして-向き直った
[H5999](#) [H3605](#) [H0853](#) [H2976](#) [H0589](#) [H5437](#)

וְשְׂעַמְלָתִי תַּחַת הַשֶּׁמֶשׁ:
 私-が-労した 下-で 太陽-の
[H8121](#) [H8478](#) [H5998](#)

それでわたしはふり返ってみて、日の下でわたしが労したすべての労苦について、望みを失った。

וּבְכִשְׁרוֹן そして-熟練-で-ある-のに H3788	וּבְרֵעַת そして-知識-と H1847	בְּחָכְמָה 知恵-と H2451	שְׁעֵמָלָו その-労苦-が H5999	אָדָם 人-が H0120	יֵשׁ ある H3426	כִּי なぜなら
גַּם これ-も-また H1571	חֲלָקוֹ その-分け前-を H5414	בּוֹ その-中-で H5998	עֵמַל- 労して-いない H5998	שָׁלָא まだ-労して-いない H3808	וְלֹאֲדָם しかし-人-に H0120	
				וְרָעָה そして-大きな H1892	רַבָּה: 災い H1892	זֶה これは H2088

今ここに人があって、知恵と知識と才能をもって労しても、これがために労しない人に、すべてを残して、その所有とさせなければならないのだ。これもまた空であって、大いに悪い。

לְבוֹ その-心-の H7475	וּבְרֵעִיוֹן そして-思い煩い-と H7475	עֵמָלוֹ その-労苦-と H5999	בְּכָל- すべて-の H3605	לְאָדָם 人-に H0120	הֲיָה ある-のか H4100	מָה- 何-が H4100	כִּי なぜなら
					הַשָּׁמֶשׁ: 太陽-の H8121	תַּחַת 下-で H8478	עֹמֵל 労する H1931
						שָׂהוּא 彼-が H1931	

そもそも、人は日の下で労するすべての労苦と、その心づかいによってなんの得るところがあるか。

לֹא ない H3808	בַּלַּיְלָה 夜-に-も H3915	גַּם また H1571	עֲבִינּוֹ その-務め H6045	וְכַעַס そして-悩み-が H4341	מְכָאֲבִים 痛み H4341	יָמָיו その-日々-は H3117	כָּל- すべて-の H3605	כִּי なぜなら
				הוּא: である H1931	הַבָּל 空しさ H1892	זֶה これは H2088	גַּם- これ-も-また H1571	לְבוֹ その-心-は H1571
								שָׁכַב 休まない H7901

そのすべての日はただ憂いのみであって、そのわざは苦しく、その心は夜の間も休まることがない。これもまた空である。

אֶת- を H0853	וְהִרְאָה そして-味わわせる-こと-より H7200	וְשָׂתָה そして-飲み H8354	שָׂיֵאֵל 食べ H0398	בְּאָדָם 人-に-とって H0120	טוֹב 良い-こと-は H0369	אֵין ない		
כִּי まことに H0589	אֲנִי 私-は H7200	רָאִיתִי 見た H2090	זֶה それ-は H2090	גַּם- これ-も-また H1571	בְּעֵמָלוֹ その-労苦-の-中-で H5999	טוֹב 良い-もの-を H5315	נַפְשׁוֹ その-魂-に H5315	
						הִיא: それは H1931	הָאֱלֹהִים 神-の H0430	מִיַּד 手-から H3027

人は食い飲みし、その労苦によって得たもので心を楽しませるより良い事はない。これもまた神の手から出ることを、わたしは見た。

מִמְנִי: 私-より H2351	חֵוֶן のほか H2351	יְחִוֵּשׁ 楽しむ-のか H2351	וּמִי そして-誰-が H4310	יֹאכֵל 食べ H0398	מִי 誰-が H4310	כִּי なぜなら
---	---------------------------------------	--	---	---------------------------------------	-------------------------------------	--------------

だれが神を離れて、食い、かつ楽しむことのできる者があろう。

וְשִׂמְחָהּ そして-喜び-を H8057	וְדַעַת そして-知識-と H1847	חֵכְמָהּ 知恵-と H2451	נָתַן 与えた H5414	לְפָנָיו その-前-に H6440	שָׂטוּב 良い-と-される	לְאָדָם 人-に H0120	כִּי なぜなら
לְטוֹב 良い-者-に H5414	לְתֵת 与える-ため-に H5414	וְלִכְנוֹס そして-蓄える-ことを H3664	לְאַסּוֹף 集める-ことと H0622	עֲנִין 務め-を H6045	נָתַן 与えた H5414	וְלַחֲטֹא' しかし-罪人-には H2398	
	רִוּחַ: 追うこと H7307	וְרֵעוּת そして-風-を H7469	הַבָּל 空しさ H1892	זֶה これ-は H2088	גַּם- これ-も-また H1571	הָאֱלֹהִים 神-の H0430	לְפָנָי 御前-で H6440

神は、その心にかなう人に、知恵と知識と喜びとをくださる。しかし罪びとには仕事を与えて集めることと、積むことをさせられる。これは神の心にかなう者にそれを賜わるためである。これもまた空であって、風を捕えるようである。